

補足説明書

20160325

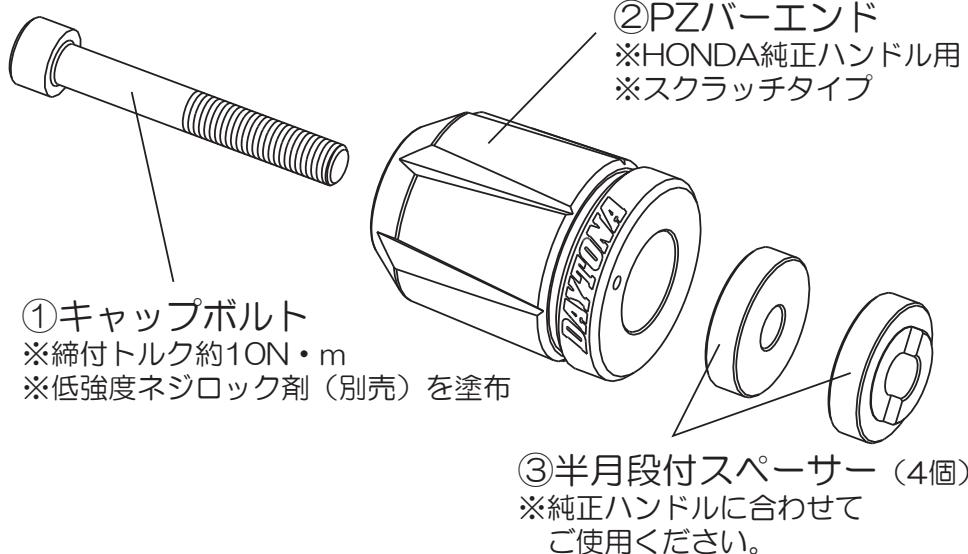
HONDA 純正ハンドル用 PZバーエンドプラグ

【構成内容】

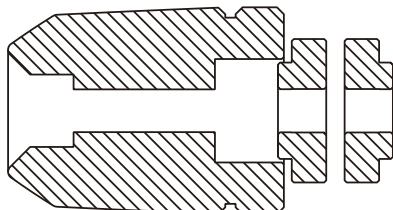
①	キャップボルトSUS	M6x45	2
②	キャップボルトSUS	M6x50	2
③	キャップボルトSUS	M6x60	2
④	PZバーエンド	左右共通	2
⑤	半月段付スペーサー		4

※付属ボルトは車両によっては不十分な場合がございます。あらかじめご了承ください。

【取り付け参考イラスト】

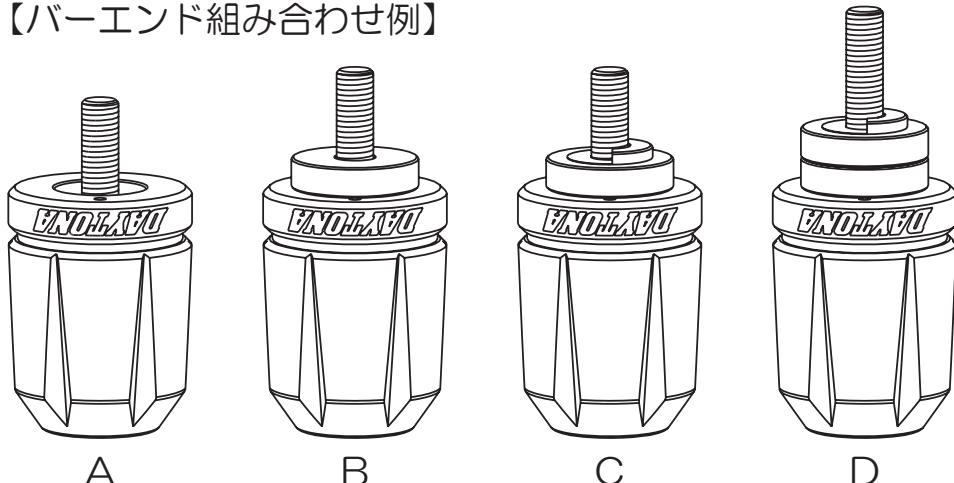


【③半月段付スペーサーの使用方法】



- ③半月段付スペーサーを2つ重ねて使用する場合や半月段を使用しない場合は左イラストを参考に①PZバーエンド側の穴に段付部が収まる様に使用してください。

【バーエンド組み合わせ例】



※純正ハンドルによっては半月形状の段が付いている車両がございます。純正ハンドルに合わせて上イラストを参考に②PZバーエンドがスロットルに接触しない組み合わせをお選びください。接触する場合は取り付けを行なわないでください。スロットルが戻らない等のトラブルに繋がります。

- 純正ハンドルより純正バーエンド（左右）を取り外します。
- 純正ハンドルの形状に合わせて、上イラストの中から①キャップボルトと②PZバーエンド、③半月段付スペーサーの組み合わせをお選びください。
- ①キャップボルトにネジロック剤（別売）を塗布します。
※ネジロック剤は低強度の物をお使いください。
- 選んだ組み合わせで純正ハンドルに取り付けします。
※①キャップボルト締付トルク約10N・m
- ②PZバーエンドがスロットルに接触していないか確認します。
- 各部の緩めたボルトを規定トルクで締め付けます。
- 各部の「取り外し、取り付け」した箇所が正常に動作、組み付けされていることを確認し作業は終了です。

注意

- 取り付け後、約100km走行しましたら、各部を点検してください。その後、500km毎に必ず点検を行ない、各部に異常がないか確認してください。
- 走行中に異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。異常があった場合は商品または車両の走行を中止し認証工場や販売店へ必ず相談してください。